

# 都市再生整備計画 フォローアップ報告書

## 七城地区

令和4年3月

熊本県菊池市

1. 数値目標の達成状況の確認 様式4

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	観光施設利用者数	人	365,555	402,000	301,612	確定 見込み	×	あり なし	● ●	192,231	R3.5月	×	新型コロナウイルス感染症拡大による影響が大きかったため。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	対象施設の周辺整備は順調に進んだが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたため、利用者が大幅に減少した。新型コロナウイルス感染症が収束するまで、利用者の増加は見込めないが、感染症防止対策を万全に施しながら、集客を図っていききたい。
指標2	交通ネットワークの満足度	%	20.8	31.0	24.9	確定 見込み	×	あり なし	● ●	31.7	R3.9月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	整備が完了したことにより、満足度が上昇したものとみられる。
指標3	居住環境満足度	%	33.2	51.0	34.6	確定 見込み	×	あり なし	● ●	52.9	R3.9月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	整備が完了したことにより、満足度が上昇したものとみられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	運動施設利用者数(七城総合グラウンド・テニスコート)	人	13,682	/	21,915	確定 見込み	/	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	テニスコート整備により、水はけも良く、施設環境が充実したことから、利用者の増加に繋がっている。
その他の数値指標1	交通ネットワークの満足度(七城地区)	%	20.3	/	25.9	確定 見込み	/	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	七城地区の主要な幹線道路、歩行者動線の整備により、交通の利便性が向上し、交通ネットワークの満足度向上に寄与していると評価できる。
その他の数値指標1	居住環境満足度(七城地区)	%	42.9	/	45.9	確定 見込み	/	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	七城地区の公園やグラウンド・運動公園の整備により、快適な居住環境が構築され、居住環境の向上に寄与していると評価できる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
・成果を持続させるために行う方策	安全・安心で使いやすい道路・歩行空間の維持	・年間を通して継続的なパトロール等による点検及び維持管理の実施。	・パトロール等による点検により、早急な維持修繕等の対応が可能となった。 ・道幅も広くなり歩きやすくなったとの声が聞かれ、ウォーキングコースを周回する人が増えた。	・適切な維持管理を継続することで、安全で快適な歩行者空間の確保に努める。
	住みたい・住み続けたいと思える居住環境の構築	・公園内の空きスペースを活用したキッチンカー等の誘致。	・ロコミで広まり、多くの市民や市外の利用者が公園等に来るようになり、賑わいや憩いの場として活用された。	・住民主体のまちづくり団体によるイベント等の開催を促すとともに、市民や来訪者が住みたい・住み続けたいと思えるような魅力ある取組を実施し、居住環境の充実を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	「温泉ドーム」と「メロンドーム」の2大拠点と「七城総合グラウンド・運動公園、鴨川河畔公園」エリアとの回遊性向上による地域の活性化	・各種スポーツ大会の実施や公園に関する情報誌やSNS、ロコミによる情報発信。 ・温泉ドームと七城総合グラウンド・運動公園、鴨川河畔公園エリアを案内する路面標示の実施。	・スポーツ大会関係者や公園の利用者が増えたことで、温泉ドームやメロンドームの集客に貢献した。 ・路面標示により、温泉ドームへの誘客が図られた。	・新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、各種イベントの開催や、スポーツ大会参加者へクーポン配布を行うなど、2大拠点への回遊性を高め、地域経済の活性化に繋げる。
	「菊池川堤防回遊道路」等の利用促進	・温泉ドームと七城総合グラウンド・運動公園、鴨川河畔公園エリアを案内する路面標示の実施。 ・河川沿いに咲き誇るコスモスを活用した「七城コスモスハッシュタグキャンペーン」を実施。	・キャンペーン時期には、市内外から多くの観賞客が訪れ、周辺散策のため回遊道路を利用する人が増えた。	・適切な維持管理に努め、安全で快適な歩行空間を確保する。
	「七城総合グラウンド・運動公園」や「鴨川河畔公園」等の利用促進	・情報誌等へ公園や体育施設の各種情報(桜の開花情報やお出かけ情報など)を提供。	・情報誌や利用者によるSNS、ロコミによる施設情報が拡散され、さらに利用者の増加に繋がった。 ・鴨川河畔公園の護岸整備により、水辺の散策や生き物観察等が行われるようになり、親子での利用が増加した。また、夏場は野外バーベキュー利用者が増加し、賑わいが創出された。	・情報発信の更なる強化を図るとともに、各種スポーツ大会の誘致やイベント開催により、施設の利用促進を図る。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項